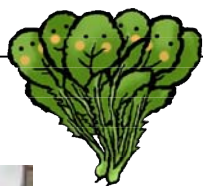
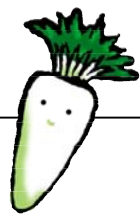


大高保育園の栽培・収穫体験



にお邪魔しました。



地産地消のお話

大高保育園の近所には、畑を手伝ってくれるおじさんがいたり、苗をくださる方がいます。そういった地域の方々の助けをもらいながら、園内に「おひさまにこにこばたけ」という畑を作り、そこで園児が育て収穫した野菜は、給食に取り入れて味わっています。

今回、大高菜の収穫があるということで、取材にお邪魔しました。



収穫の様子



環境問題や循環型社会の大切さを実感できるように給食の調理で出た野菜くずや園児たちが食べたミカンの皮をたい肥にしてにこにこばたけで利用しています。



葉っぱもりっぱな大根が採れました！
大きくてなかなかぬけない子もいました。



収穫した大根の葉っぱのごま油炒め
お野菜たっぷりの給食



けんちん汁・サツマイモサラダ・
食パン・みかん

「大高菜いただきま〜す。」



園長先生



大高菜も大根の葉っぱもみんなきれいに食べました。

緑区の農産物

～大高方面～



JAなごや大高支店のそばに、知る人ぞ知る直売所があります。今から春いっぱいまでがおいしい時期です。
あいちの伝統野菜「大高菜」は、黄色い花が咲いてきれいです。江戸時代に思いをはせながら大高菜に親しんでみてはいかがでしょうか。

トマトのオサムファーム



真っ赤に熟したトマトの他にも、甘いフルーツトマトもおススメです。



いちごのファームハラダ



真っ赤で大粒のイチゴが買えます。イチゴ狩りも受け付けています。



おおだかしゆんし 鴻邱 春 詩の碑

森の里団地内の碑石公園に明治生まれの歌人山口洪崖が大高の情景を詠んだ漢詩の碑があります。歌中の「花」、「黄金色」が大高菜の花のことで、夕焼けをバックに花盛りの大高菜の中を蝶が飛び交う様子を詠っています。



大高中学校の校章
「中」の字を囲むように下から大高菜の葉と花が描かれています。この校章は、昭和22年開校当時の先生がデザインしました。
校長室前には大高菜について書かれている江戸時代の文献「尾張名所図会」とともに校章の由来が書かれています。



粉蝶成団夢不閒 粉蝶団を成し夢しずかならず
夕雲此処賽芳山 夕雲此処に芳山に賽す
看花好向西郊去 花を看好し西郊に向かって去れば
身在黄金色相間 身は黄金色相の間に在り

緑区役所での大高菜の展示栽培



大高菜をみなさんに知っていただくために展示栽培しています。

10月初旬に種まきしたものは、11月中旬に食べ頃を向かえ、今は黄色い花が咲いています。

